



2021年6月24日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
代表者名 代表取締役社長 長 井 啓
(コード番号：6324)
問合せ先 取 締 役 丸 山 顕
取 締 役 上 條 和 俊
TEL 03-5471-7810

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は金融商品取引法第24条の4の4第1項にもとづき、本日、関東財務局に提出いたしました2021年3月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備がある旨を記載いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、2021年5月14日付「過年度決算短信の訂正に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、2021年3月期に関する決算作業及び会計監査の最終過程において、2017年3月に子会社化したドイツのHarmonic Drive SE(以下、HDSE)の企業結合に係る過年度の会計処理に誤りがあることを認識いたしました。当該誤謬は、2017年3月期に投資ファンドとの共同買収により持分法適用会社であったHDSEを子会社化した際に暫定的な会計処理として認識した“のれん”について、2018年3月期に確定した“無形資産”と“のれん”に配分した際の会計処理に起因するものです。本来であれば無形資産への配分にあたり、共同買収者であるファンドに係る非支配株主持分を認識すべきところが未認識となっていたことにより、“のれん”と“非支配株主持分”が過少計上となっております。また、これに伴い、“のれん”に係る償却費の計上が過少となっていたことから、損益に与える影響もあることが判明いたしました。

本件は、投資ファンドとの共同買収による企業結合時における暫定的な会計処理及びその確定処理という当社にとってこれまで処理したことのない非定型な取引に関連し、非支配株主持分関連の手順の整備が必ずしも十分でなかったことが原因であり、財務報告に重要な影響を及ぼしていることから、開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。

2. 事業年度末までに是正できなかった理由

当連結会計年度の末日までに当該内部統制の不備が是正されなかった理由は、当該重要な不備の判明が当連結会計年度末日後になったためです。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社は、財務報告に係る内部統制の重要性を強く認識しており、本誤謬に関する問題点を踏まえ、決算上の重要な検討事項に関する業務手順を定めた書面の整備・運用の徹底等のプロセスを整備していく方針です。

4. 連結財務諸表及び財務諸表に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正は、すべて2021年3月期の連結財務諸表及び財務諸表に反映しております。

5. 連結財務諸表及び財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以上